



みやかわ

会津美里町立宮川小学校

令和3年度学校だよりNo.7

令和3年5月20日

会津美里町立宮川小学校長 星 潔

「みんなが」「かしこく」に向かって

令和3年度がスタートして約1か月半が過ぎました。チーム宮川も順調なスタートを切ることができました。保護者の皆様にご心より感謝いたします。

さて何といたっても学校のだ真ん中は「授業」です。私たち教職員は、子どもたちが知識や技能を確実に身に付けることができるように、子ども達の思考力・判断力・表現力が伸びていくように、日々の授業を中心に据えて行っています。その一端をご紹介します。



4年生は電子黒板を使って、3年生は大型スクリーンを使って、教科書やノートなどを提示し、視覚的に訴え、子ども達の学びがより確実に身につくように教師は工夫しています。

さくら学級、ひまわり学級では、一人一人の目標達成に向けて授業を組み立てています



5年生も6年生もタブレット1人1台環境を活かして、調べ学習に取り組んでいました。新しい学びに向けて教員もまずは「やってみよう」と、挑戦しています。

1年生のやる気をアップさせるゲーム形式の数の大きさ比べ！学習の楽しさを感じさせています！！



「みんなが」「やさしく」に向かって



感染症対策に十分注意しながら、2年生が1年生の面倒を見て「学校たんけん」を行いました。2年生の「やさしく」があふれていました。

マラソンタイム後に進んで後片付けをする高学年の姿が見られます



「みんなが」「わざをみがく」に向かって



ソーシャルディスタンスをとって、1～3年生でダンスの授業。体を動かすのは気持ちいい。ダンスのわざをみがきました！



鉄棒の「わざをみがく」2年生。教師の支援により挑戦しています。

宮川小推進テーマ「みんなが やさしく かしこく わざをみがく 大好き 笑顔あふれる チーム宮川」に向かって、これからも感染症対策を万全にしながら、前に進んでいきたいと思っています。

校長のひとりごと

振り返ってみますと昨年の今頃は臨時休業中でした。学校はもちろんですが、様々な活動がストップしていました。星家のことを思い返すと、1番下の息子が最後の大会に臨む頃でした。我が家の1番下の息子は当時高校3年生で、陸上部でやり投げをやっており、最後の夏「インターハイ」出場を最大の目標にして取り組んでいました。しかしご存知のとおり、その最大の目標は中止となってしまいました。本人も中止になるだろうと覚悟はしていたところだったのですが、やはり正式に中止決定になった日には荒れていました。やり投げではなく投げやりでした。そんな日に、親として「仕方ないよ。」とか「お前だけじゃなく、他の子も、他の部活も中止だから。」とか、そんな簡単な言葉ではなく、何かいい言葉をかけられないか考えたのですが、子どもに前を向かせる良い言葉はなかなか見つかりませんでした。親としてできることは何か。結局寄り添い見守ることを選択しました。小学生だったら、何も言わずに抱きしめてあげることがよかったと思いますが、男子高校生には無理でした。親ができることは限られているかもしれませんが、親だからこそできること、親しかできないことがあると思います。忙しい中ですが、我が子の話を聞く時間を取り、我が子の悩みに気づき寄り添い、少しでも前を向き良い方向に向かっていけるように日々接していかなくてはいけないと改めて反省をしました。結局、インターハイ予選ではなく、高校代替大会会津地区予選会が行われることになりました。これが最後の大会になります。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、観覧席からの応援・観覧は禁止でしたが、陸上競技場に出かけ、遠く離れているフェンスの外からではありますが、息子と同じ空間で、同じ時を刻み、親として遠くから我が子を見守りました。結果は自己ベストでの2位。福島県陸上競技選手権大会の出場権を獲得しました。しかしどんな結果になろうとも、最後の大会と決めていた息子は県大会を辞退し、引退することを選びました。ある意味潔いと思いました。しかしもったいないとも思いました。私なら県大会に向けてまず練習し、大会終了後に、その後の目標のことを考えると思います。しかし私はそのことは言わず、大会後、すっきりした表情の息子に「お疲れ様。ナイススロー。」と笑顔で声をかけました。息子は「やり切った。」と笑顔で答えました。こんなふう完全燃焼して終われることは、なかなかありません。代替大会があったから、そんな思いになれたのだと思います。今年は様々な大会やイベントが感染症対策を十分に行いながら、少しずつスタートしています。本校でも延期した運動会を6月12日(土)に実施予定です。様々な状況を見ながら最終判断することになりますが、例え6月にできなかったとしても、別日に実施できるように検討し、子ども達の思い出の1ページを刻みたいと思います。ご理解いただければ幸いです。